



平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年1月26日

上場会社名 杏林製薬株式会社

（コード番号：4560 東証第一部）

（URL <http://www.kyorin-pharm.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長執行役員 荻原 郁夫

責任者役職・氏名 経理部長

伊藤 洋

TEL：(03) 3293 - 3420

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)

1. 棚卸資産の实地棚卸の省略 : 帳簿棚卸によって算定しています。

2. 法人税等の計上基準 : 一部簡便的な方法を採用しています。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

売上高以外の項目につきましては、当第1四半期より開示を行っているため、前年第3四半期実績及び第3四半期増減率は記載しておりません。

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）金額は百万円未満を切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	50,314	3.0	4,451	-	4,981	-	3,475	-
16年3月期第3四半期	48,832	-	-	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	65,061		8,766		8,597		5,692	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	46 76	-
16年3月期第3四半期	-	-
(参考)16年3月期	68 76	-

(注) 1. 売上高におけるパーセント表示は、対前年第3四半期増減率であります。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

全世界的な世情と経済不安の中、日本経済は厳しい状況から未だ脱することができず、さらに少子高齢化が加速度的に進展しております。当第3四半期における国内医薬品業界は、昨年4月に実施された薬価引き下げや厚生労働省によるジェネリック医薬品（後発医薬品）の使用促進策など引き続きいくつもの医療費・薬剤費抑制策が継続して推進され市場環境は一層激化し、さらに国内製薬企業の事業再編が進展するなど医療産業を取り巻く環境は大きく変化いたしております。

このような状況下、当社は業績の伸長に向けて、本年度の経営方針「進化と創造；新たな企業価値の創出 - 目標完達に向けた実行力の発揮 - 」に沿って積極的な企業活動の展開に努めました結果、医薬品事業は493億29百万円（前年同期比3.4%増）の売上を計上いたしました。

国内医療用医薬品におきましては、主要製品であるロイコトリエン受容体拮抗剤・気管支喘息治療剤「キプレス」が堅調に推移し、潰瘍性大腸炎・クローン病治療剤「ペンタサ」、気道粘液粘膜正常化剤「ムコダイン」は前年を上回る実績で推移いたしました。広範囲経口抗菌剤「ガチフロ」につきましては、プロモーションを適正使用情報提供の徹底と伴に処方拡大に努めました結果、前年を上回る実績で推移いたしました。

一方、気管支喘息・脳血管障害改善剤「ケタス」、広範囲経口抗菌薬「バクシダール」、活性型ビタミンD₃製剤「ロカルトロール」、胃炎・胃潰瘍治療剤「アブレス」は前年比マイナスの実績となりました。その結果、国内医療用医薬品売上は、398億65百万円（前年同期比1.3%増）となりました。

海外医療用医薬品では、合成抗菌剤「テクイン（導出先；米国プリストル・マイヤーズ スクイブ社）」は、現地売上は前年を下回ったものの原末輸出が前年を上回る実績となり、広範囲抗菌点眼剤「ザイマー（導出先；米国アラガン社）」の売上は堅調に推移いたしました。その結果、海外売上は70億06百万円（前年同期比25.6%増）となりました。

一般用医薬品等では、主用品である哺乳ピン・乳首消毒剤「ミルトン」が前年比マイナスとなり、24億57百万円（前年同期比11.7%減）の売上となりました。

販売促進・広告の企画制作関連事業につきましては、売上高9億85百万円（前年同期比11.3%減）の実績となりました。

販売費及び一般管理費のうち研究開発費につきましては、当中間期までの実績に加え小野薬品工業と共同開発しておりました尿失禁治療薬「製品コードKRP-197（製品名：ウリトス）」を2004年10月に承認申請したことから当第3四半期の研究開発費としまして99億円（通期見込みに対する進捗度81%）を計上いたしました。

また、2004年12月には、2002年5月より共同研究を行っておりました米国バイオベンチャー企業A c t i v X社を総額21百万ドルにて子会社化しました。当社はR&D領域を感染症、免疫・アレルギー、代謝性疾患の3領域に集中化しておりますが、同社を傘下に入れることにより日・米・欧3極での世界的な創薬ネットワークの構築に至り、早期に有用な薬剤の創製に結びつくものと考えております。

この結果、当社グループの第3四半期は売上高503億14百万円、利益につきましては経常利益49億81百万円、四半期純利益34億75百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（注）金額は百万円未満を切り捨て

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	121,634	91,945	75.6	1,237 40
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	121,355	91,856	75.7	1,234 80

【連結キャッシュ・フローの状況】

（注）金額は百万円未満を切り捨て

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	2,511	8,518	1,490	34,242
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	8,556	4,232	21,501	41,741

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

（財政状態）

株主資本は、前連結会計年度末と比較して88百万円の微増となりましたが、総資産も微増となったことにより、株主資本比率は前連結会計年度末とほぼ同水準の75.6%となりました。

資産の主な増減内容は、債券購入、有形固定資産の取得等による現金及び預金の減少16億14百万円、有価証券の増加75億13百万円、投資有価証券の購入等による投資その他の資産の増加59億38百万円、有形固定資産の増加10億53百万円、受取手形及び売掛金の増加23億74百万円です。

負債は、支払手形及び買掛金が7億80百万円増加しました。

（キャッシュフロー）

営業活動によるキャッシュフローは、25億11百万円の収入であり、この主な内訳は、税金等調整前四半期純利益62億10百万円、減価償却費26億91百万円、仕入債務の増加7億80百万円による増加、売上債権の増加23億74百万円、法人税等の支払い22億58百万円による減少です。

投資活動によるキャッシュフローは、85億18百万円の支出で、これは主に債券の購入69億22百万円、有形固定資産の取得30億86百万円等によるものです。

財務活動によるキャッシュフローは、14億90百万円の支出で、これは主に配当金の支払14億12百万円によるものです。

この結果、当第3四半期の現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末と比較して74億99百万円減少し、342億42百万円となりました。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
17年3月期第3四半期	百万円 49,329	百万円 4,481	百万円 4,661	百万円 3,162

	総資産	株主資本
17年3月期第3四半期	百万円 119,552	百万円 90,317

3.平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	百万円 65,200	百万円 6,200	百万円 3,300

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 44円41銭

[業績予想に関する定性的情報等]

第3四半期は、ほぼ当初計画に沿った業績で推移しており、平成16年9月中間期に発表いたしました通期の業績予想につきましては現段階で変更はございません。

なお、退職年金制度の再構築(平成16年12月16日公表)に関連し発生する特別損失につきましては約16億円を第4四半期に計上する予定です。今後の業績推移と特別損益の状況により業績予想の修正が必要になった際には速やかに情報開示いたします。

注)本資料に記載されている業績予想等は、現時点で入手可能な情報により判断した予想であり将来の業績に影響を与える不確実な要因やリスクが含まれています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

(参考2)平成17年3月期の個別業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期末	
通 期	百万円 63,800	百万円 5,900	百万円 3,000	円 銭 9 00	円 銭 18 00

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当四半期末 (平成16年12月31日現在)		平成16年3月期 (平成16年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	23,120		39,235	
受取手形及び売掛金	24,935		22,560	
有価証券	11,734		4,221	
棚卸資産	9,731		9,408	
繰延税金資産	1,676		1,436	
その他	3,711		4,378	
貸倒引当金	43		42	
流動資産合計	74,868	61.6	81,198	66.9
固定資産				
有形固定資産				
建物及び構築物	8,239		8,850	
その他	7,515		5,852	
有形固定資産合計	15,755	12.9	14,702	12.1
無形固定資産				
商標権	3,046		3,663	
その他	1,430		1,195	
無形固定資産合計	4,476	3.7	4,858	4.0
投資その他の資産				
投資有価証券	15,758		12,270	
繰延税金資産	6,583		5,816	
その他	4,213		2,530	
貸倒引当金	22		21	
投資その他の資産合計	26,534	21.8	20,595	17.0
固定資産合計	46,766	38.4	40,157	33.1
資産合計	121,634	100.0	121,355	100.0
(負債の部)				
流動負債				
支払手形及び買掛金	6,399		5,618	
未払法人税等	1,669		1,491	
賞与引当金	1,058		2,340	
返品調整引当金	32		32	
その他	5,125		4,778	
流動負債合計	14,285	11.7	14,261	11.7
固定負債				
退職給付引当金	14,975		14,770	
役員退職慰労引当金	364		403	
その他	63		63	
固定負債合計	15,403	12.7	15,237	12.6
負債合計	29,688	24.4	29,498	24.3
(少数株主持分)				
少数株主持分	-	-	-	-
(資本の部)				
資本金	4,317	3.5	4,317	3.6
資本剰余金	949	0.8	949	0.8
利益剰余金	106,757	87.8	104,735	86.3
その他有価証券評価差額金	615	0.5	2,478	2.0
為替換算調整勘定	4	0.0	4	0.0
自己株式	20,698	17.0	20,619	17.0
資本合計	91,945	75.6	91,856	75.7
負債、少数株主持分及び資本合計	121,634	100.0	121,355	100.0

2 .(要約) 四半期連結損益計算書

(単位 : 百万円)

科 目	当四半期		平成 16 年 3 月期	
	自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 12 月 31 日		自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 3 月 31 日	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
売上高	50,314	100.0	65,061	100.0
売上原価	17,489	34.8	22,389	34.4
売上総利益	32,824	65.2	42,671	65.6
販売費及び一般管理費	28,372	56.4	33,905	52.1
営業利益	4,451	8.8	8,766	13.5
営業外収益	625	1.2	546	0.8
営業外費用	95	0.1	715	1.1
経常利益	4,981	9.9	8,597	13.2
特別利益	1,847	3.6	5,382	8.2
特別損失	619	1.2	4,506	6.9
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	6,210	12.3	9,474	14.5
法人税等	2,734	5.4	3,781	5.8
四半期 (当期) 純利益	3,475	6.9	5,692	8.7

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	6,210	9,474
減価償却費	2,691	4,774
売上債権の増加額()・減少額	2,374	961
棚卸資産の増加額()・減少額	322	1,400
仕入債務の増加額・減少額()	780	615
その他	1,347	3,381
小 計	5,636	13,844
法人税等の支払額	2,258	5,420
その他	867	131
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,511	8,556
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	-	2,919
有価証券の売却(償還)による収入	1,600	3,709
有形固定資産の取得による支出	3,086	4,712
投資有価証券の取得による支出	6,922	1,358
投資有価証券の売却(償還)による収入	1,854	2,045
その他	1,963	996
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,518	4,232
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得・売却による支出(収入)	78	19,951
配当金の支払額	1,412	1,549
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,490	21,501
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	196
現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)	7,499	17,373
現金及び現金同等物の期首残高	41,741	59,115
現金及び現金同等物の期末残高	34,242	41,741